

商品名 セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」 医薬品基本情報

薬効	6132 セフェム系抗生物質製剤	一般名	セフォチアム塩酸塩静注用
英名	Cefotiam hydrochloride	剤型	静注用
薬価	1256.00	規格	1g 1瓶
メーカー	ニプロ	毒劇区分	

セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」の効能・効果

敗血症、慢性膿皮症、深在性皮膚感染症、(外傷、熱傷、手術創)の二次感染、関節炎、急性気管支炎、骨髓炎、膿胸、肺炎、肺膿瘍、扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍、扁桃炎、慢性呼吸器病変の二次感染、化膿性髄膜炎、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、腎盂腎炎、胆管炎、胆嚢炎、中耳炎、バルトリン腺炎、副鼻腔炎、腹膜炎、膀胱炎、前立腺炎＜急性症＞、前立腺炎＜慢性症＞

セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 高度腎障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	慎重投与
3. 類薬で過敏症の既往歴、アレルギーの家族歴、気管支喘息の家族歴、蕁麻疹の家族歴、発疹の家族歴、アレルギーを起し易い体質、気管支喘息を起し易い体質、蕁麻疹を起し易い体質、発疹を起し易い体質、経口摂取の不良、全身状態の悪い、非経口栄養	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」の副作用等

1. ショック、アナフィラキシー、不快感、口内異常感、眩暈、便意、耳鳴、発汗、喘鳴、呼吸困難、血管浮腫、全身潮紅、全身蕁麻疹、急性腎障害、重篤な腎障害、汎血球減少、無顆粒球症、顆粒球減少、溶血性貧血、偽膜性大腸炎、血便、重篤な大腸炎、腹痛、頻回の下痢、発熱、咳嗽、胸部X線異常、好酸球増多、間質性肺炎、PIE症候群、中毒性表皮壊死融解症、Toxic Epidermal Necrolysis、TEN、皮膚粘膜眼症候群、Stevens-Johnson症候群、痙攣、中枢神経症状、著しいAST上昇、著しいALT上昇、肝炎、肝機能障害、黄疸	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明

2. 血小板減少	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1%未満
3. 過敏症、紅斑、リンパ腺腫脹、関節痛、γ-GTP上昇、菌交代症、口内炎、カンジダ症、ビタミンK欠乏症状、低プロトロンビン血症、出血傾向、ビタミンB群欠乏症状、舌炎、食欲不振、神経炎、頭痛、倦怠感、しびれ感	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
4. 発疹、好酸球増多、AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、悪心、下痢、腹痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
5. 蕁麻疹、そう痒、発熱、貧血、LDH上昇、嘔吐、食欲不振、めまい	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
6. 急性腎障害、重篤な腎障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
7. ビタミンK欠乏症状、出血傾向、血管痛、血栓性静脈炎	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」の相互作用

1. 薬剤名等：利尿剤

発現事象	他のセフェム系抗生物質で併用による腎障害増強作用
理由・原因	利尿時の脱水による血中濃度の上昇

投与条件	-
指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』